

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和7年10月3日 (第1回)
目標年度	令和17年度
市町村名 (市町村コード)	都城市 (45202)
地域名 (地域内農業集落名)	祝吉 (南早水、北早水、上郡元、千町、神之山、下郡元、南郡山、上川東の東、上川東の西、下川東)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	111.3 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	108.9 ha
② 田の面積	108.5 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	0.4 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	ha

(2) 地域農業の現状及び課題

【担い手育成・確保】

・耕作者の年齢割合は70歳以上が高く、後継者未定の農地も多くあり、農地の維持・保全のためには受け手の確保が必要不可欠である。

・法人化については、人が集まらず難しいと考えられる。

【保全・管理】

・担い手は現在の規模で手いっぱいであり、10年先を考えると、このままでは耕作者がいなくなると思われる。

・水田の作付けでは、地域で取り決めた作物を作らず、他の作物を作付ける耕作者が見受けられる。

・水管理が出来ないほど雑草が繁茂している。

・荒れた農地の管理を地域の共同作業で取り組むことも検討が必要。

【基盤整備】

・圃場の区画狭小や農道の幅員が狭く、車の通行や大型機械の使用に支障をきたしている。

・畦畔除去を行い圃場を広げているが、用排水路の位置によっては施工・合筆できない。

・基盤整備が進んでいない地区もあり、農道が狭く大型機械の利用に不向きである。

・用排水路の形態や状態が悪く、漏水した水や、生活排水に紛れ込んだごみが流入し水の管理が難しい。

・大雨時に水没する地区は、遊水地としての活用ができないか検討する。

・用排水路や農道の接続がない水田が存在する。

・トラクター等の機械の洗い場の設置が必要。・排水が悪く湿田で水稻しか作れない。

【鳥獣被害】

・イノシシ、カラスから水稻、飼料作物が被害を受ける。

【病害虫】

・田植え直後の水稻がジャンボタニシから食害を受ける。

【集積・集約】

・農地を集約して畦畔除去等を行うことで農地の面積を広げなければ、大型機械の利用も難しい。

・担い手が少なく、また、他地区からの入作があり、集約が困難である。

【環境】

・農道で犬を散歩させるが、排泄物を持ち帰らない人がいて不衛生である。

・農地へのゴミの不法投棄が多数見受けられる。

【スマート農業】

・スマート農業を理解して活用することで、作物の生産性や収益性の向上に繋げたい。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

・水田利用を基本としつつ、園芸作物(カンショ、サトイモ、施設キュウリ)や飼料作物(トウモロコシ、牧草)等の団地を形成する。併せて高収益作物の導入を検討する。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
・農地中間管理機構への貸付を進めつつ、担い手への農地の集積・集約化を基本とする。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	63.3	%	将来の目標とする集積率
			80 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
・既存の担い手が地区外の耕作地を地区内に集積・集約化することや、地区外の認定農業者、新規就農者等の受入れを行うことで農地利用の集積・集約化を促進する。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組	
・担い手を中心に集積・集約化を進め、団地面積の拡大を農業委員や農地利用最適化推進委員、農地中間管理事業推進員と調整し、農地中間管理機構を通じて進める。 ・将来の経営農地の集約化を目指し、農地所有者は、原則として、農地を農地中間管理機構に貸し付けていく。	
(2)農地中間管理機構の活用方法	
・今後、農地の相続等に伴い地権者が地区外に在住するケースが多くなることが予想されることから、賃料の支払いや貸借契約を円滑に進めるために農地中間管理機構を活用していく。 ・担い手が病気・怪我や高齢化等の事情で営農の継続が困難になった場合には、農地の新たな受け手への付け替えを進めることができるよう、農地中間管理機構を通じて担い手への貸付けを進めていく。	
(3)基盤整備事業への取組	
・地区内の農地は基盤整備が進んでいない地域もあり、農道の整備や畦畔除去を進め耕作条件の改善に向けた検討をしていく。 ・トラクターの洗い場の設置の取り組みを検討していく。	
(4)多様な経営体の確保・育成の取組	
・地域内外から、多様な経営体を募り、意向を踏まえながら担い手として育成していくため、関係機関と連携し、相談から定着まで切れ目なく取り組んでいく。	
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組	
・農業機械を所有していない土地持ち非農家や、農作業ができない高齢者等には、(有)アグリセンター都城等への委託を促す。	

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☒	①鳥獣被害防止対策	☐	②有機・減農薬・減肥料	☒	③スマート農業	☐	④畑地化・輸出等	☐	⑤果樹等
☐	⑥燃料・資源作物等	☐	⑦保全・管理等	☐	⑧農業用施設	☐	⑨耕畜連携等	☒	⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①鳥獣被害防止対策	
・加害鳥獣に応じて、侵入防止や捕獲等の被害防止対策を検討し実行する。	
③スマート農業	
・労働力不足が課題となっているため、スマート農業を活用し、農作業の省力化等を進める。	
⑩その他	
・栽培管理の効率化や農地の利用性向上のため、水系を考慮して水稻、大豆、飼料作物でブロックローテーションに取り組む。	

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 17 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
	別紙のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	68経営体		81.5 ha	0 ha		80.7 ha	0 ha		

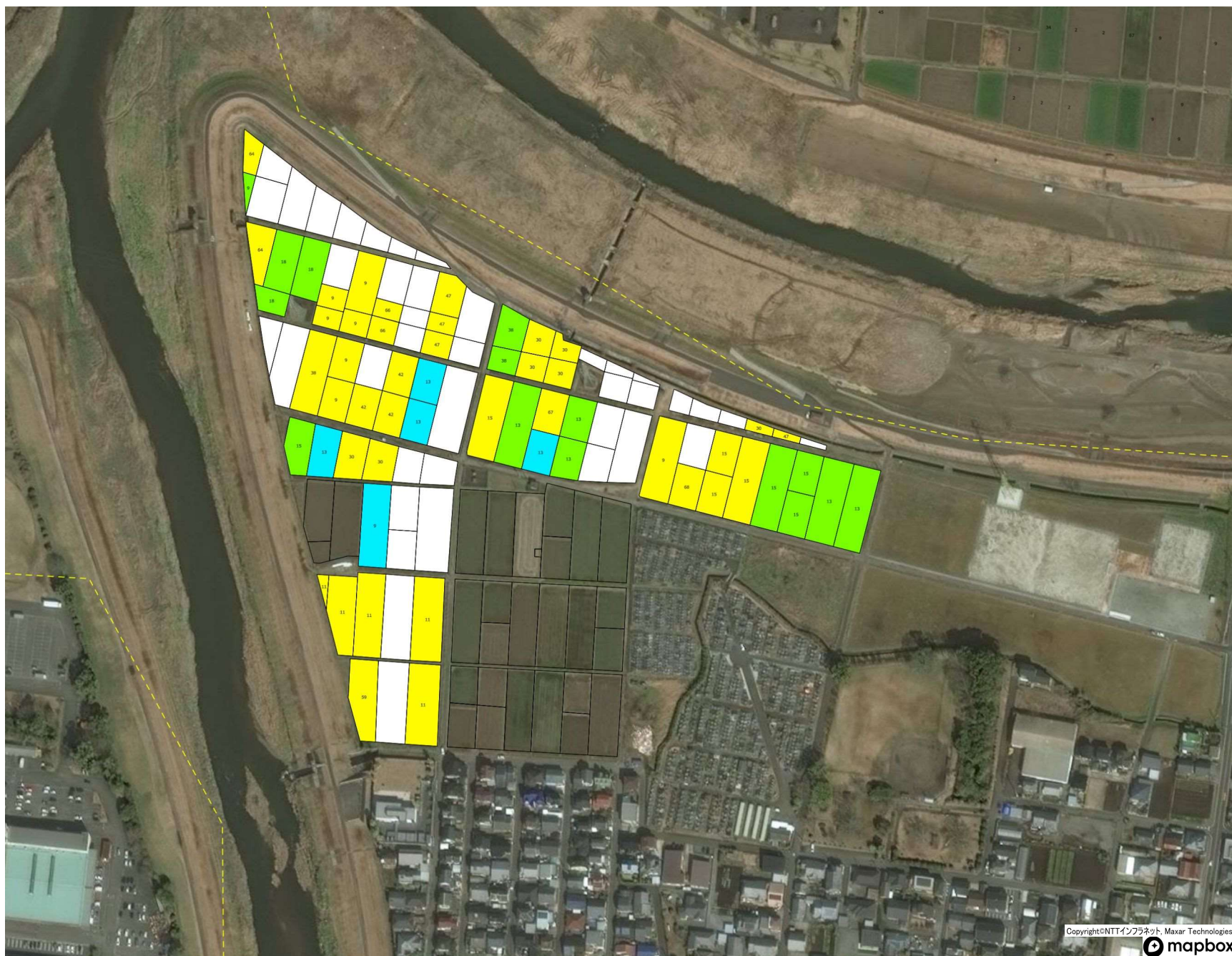
5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 17 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	認農		養豚一貫複合	17.67 ha	ha	養豚一貫複合	17.48 ha	ha	1	
2	認農		露地野菜複合	12.08 ha	ha	露地野菜複合	11.72 ha	ha	2	
3	認農		水稻複合	11.45 ha	ha	水稻複合	11.45 ha	ha	3	
4	認農		肉用牛繁殖複合	10.60 ha	ha	肉用牛繁殖複合	10.76 ha	ha	4	
5	認農		水稻複合	6.88 ha	ha	水稻複合	6.75 ha	ha	5	
6	認農		施設野菜複合	3.24 ha	ha	施設野菜複合	3.43 ha	ha	6	
7	到達		酪農	2.61 ha	ha	酪農	2.43 ha	ha	7	
8	到達		肉用牛繁殖複合	1.61 ha	ha	肉用牛繁殖複合	1.61 ha	ha	8	
9	利用者		水稻	0.75 ha	ha	水稻	0.85 ha	ha	9	
10	利用者		水稻	0.82 ha	ha	水稻	0.82 ha	ha	10	
11	利用者		水稻	0.71 ha	ha	水稻	0.71 ha	ha	11	
12	到達		施設野菜複合	0.70 ha	ha	施設野菜複合	0.70 ha	ha	12	
13	認農		施設野菜複合	0.41 ha	ha	施設野菜複合	0.62 ha	ha	13	
14	利用者		水稻	0.59 ha	ha	水稻	0.59 ha	ha	14	
15	到達		水稻複合	0.56 ha	ha	水稻複合	0.56 ha	ha	15	
16	利用者		水稻複合	0.49 ha	ha	水稻複合	0.49 ha	ha	16	
17	利用者		水稻複合	0.53 ha	ha	水稻複合	0.49 ha	ha	17	
18	到達		肉用牛繁殖複合	0.48 ha	ha	肉用牛繁殖複合	0.48 ha	ha	18	
19	利用者		水稻	0.45 ha	ha	水稻	0.45 ha	ha	19	
20	認農		肉用牛繁殖専業	0.39 ha	ha	肉用牛繁殖専業	0.39 ha	ha	20	
21	利用者		水稻	0.39 ha	ha	水稻	0.39 ha	ha	21	
22	利用者		露地園芸複合	0.37 ha	ha	露地園芸複合	0.37 ha	ha	22	
23	利用者		水稻複合	0.37 ha	ha	水稻複合	0.37 ha	ha	23	
24	利用者		水稻	0.35 ha	ha	水稻	0.35 ha	ha	24	
25	利用者		水稻	0.33 ha	ha	水稻	0.33 ha	ha	25	
26	利用者		水稻	0.30 ha	ha	水稻	0.30 ha	ha	26	
27	利用者		水稻	0.30 ha	ha	水稻	0.30 ha	ha	27	
28	利用者		水稻複合	0.30 ha	ha	水稻複合	0.30 ha	ha	28	
29	利用者		水稻複合	0.25 ha	ha	水稻複合	0.25 ha	ha	29	
30	利用者		水稻	0.25 ha	ha	水稻	0.25 ha	ha	30	
31	利用者		水稻	0.24 ha	ha	水稻	0.24 ha	ha	31	
32	利用者		水稻	0.20 ha	ha	水稻	0.20 ha	ha	32	
33	利用者		水稻	0.20 ha	ha	水稻	0.20 ha	ha	33	
34	利用者		水稻	0.20 ha	ha	水稻	0.20 ha	ha	34	
35	利用者		水稻	0.19 ha	ha	水稻	0.19 ha	ha	35	
36	利用者		水稻	0.18 ha	ha	水稻	0.18 ha	ha	36	
37	利用者		水稻	0.18 ha	ha	水稻	0.18 ha	ha	37	
38	到達		露地野菜複合	0.18 ha	ha	露地野菜複合	0.18 ha	ha	38	
39	利用者		水稻	0.00 ha	ha	水稻	0.18 ha	ha	39	
40	利用者		水稻	0.17 ha	ha	水稻	0.17 ha	ha	40	
41	利用者		水稻	0.16 ha	ha	水稻	0.16 ha	ha	41	
42	利用者		水稻	0.15 ha	ha	水稻	0.15 ha	ha	42	
43	利用者		水稻	0.24 ha	ha	水稻	0.14 ha	ha	43	
44	利用者		水稻	0.14 ha	ha	水稻	0.14 ha	ha	44	
45	利用者		水稻	0.13 ha	ha	水稻	0.13 ha	ha	45	
46	利用者		水稻	0.15 ha	ha	水稻	0.11 ha	ha	46	
47	利用者		水稻複合	0.11 ha	ha	水稻複合	0.11 ha	ha	47	
48	利用者		水稻	0.30 ha	ha	水稻	0.10 ha	ha	48	
49	利用者		水稻	0.10 ha	ha	水稻	0.10 ha	ha	49	
50	利用者		水稻	0.10 ha	ha	水稻	0.10 ha	ha	50	
51	利用者		水稻	0.10 ha	ha	水稻	0.10 ha	ha	51	
52	利用者		水稻	0.10 ha	ha	水稻	0.10 ha	ha	52	
53	利用者		水稻	0.10 ha	ha	水稻	0.10 ha	ha	53	
54	利用者		水稻複合	0.10 ha	ha	水稻複合	0.10 ha	ha	54	
55	到達		水稻複合	0.10 ha	ha	水稻複合	0.10 ha	ha	55	
56	利用者		水稻	0.30 ha	ha	水稻	0.10 ha	ha	56	
57	利用者		水稻	0.09 ha	ha	水稻	0.09 ha	ha	57	
58	利用者		水稻	0.43 ha	ha	水稻	0.09 ha	ha	58	
59	利用者		水稻	0.09 ha	ha	水稻	0.09 ha	ha	59	
60	利用者		水稻	0.09 ha	ha	水稻	0.09 ha	ha	60	
61	利用者		水稻	0.09 ha	ha	水稻	0.09 ha	ha	61	
62	利用者		水稻	0.00 ha	ha	水稻	0.09 ha	ha	62	
63	利用者		水稻	0.07 ha	ha	水稻	0.07 ha	ha	63	
64	利用者		水稻	0.07 ha	ha	水稻	0.07 ha	ha	64	
65	利用者		水稻複合	0.05 ha	ha	水稻複合	0.05 ha	ha	65	
66	利用者		水稻	0.05 ha	ha	水稻	0.05 ha	ha	66	
67	利用者		水稻	0.05 ha	ha	水稻	0.05 ha	ha	67	
68	利用者		肉用牛繁殖複合	0.05 ha	ha	肉用牛繁殖複合	0.05 ha	ha	68	



目標地図(素案)
目標地図(現状)

目標地図素案

- 自営耕作
- 貸借有り紐付け済
- 将来の担い手紐付け済
- 転用申請地・非農地
- 今後検討

